

## 蒲郡競艇は病院事業に貢献しています

蒲郡競艇が誕生して以来、平成20年度までに競艇事業会計から総額約千705億円を繰り出していきます。これらは、クリーンセンターや保健医療センターの建設、土地区画整理事業や上・下水道事業などにも使われています。

競艇事業会計からの繰出金額

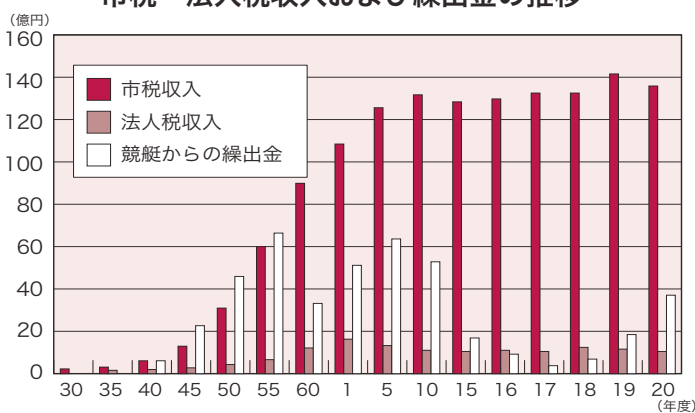
会 計	繰出金額
一 般 会 計	616.8億円
土地区画整理事業	237.7億円
公共用地対策事業	103.4億円
下水道事業	439.9億円
水道事業	44.9億円
病院事業	262.8億円
計	1,705.5億円

※金額は昭和30年度から平成20年度までの合計

ここ数年は、病院事業に財政支援をしています。昨今の病院事業は全国的に医師の確保が難しい状況にあり、かつ自治体の財政難も加わり、経営が大変厳しい状況にあります。これは蒲郡市も例外ではなく、病院事業を維持し、市民が安心して暮ら

せるために、病院事業には平成19年度に18億円、20年度に23億5千万円の繰り出しをし、21年度には16億円の繰り出しを予定しています。しかし、ナイターレース場の増加により、今後は蒲郡競艇の売上額の減少が見込まれることから、これまでのような繰出金を確保することは困難な状況になることが予想されます。

市税・法人税収入および繰出金の推移



蒲郡競艇は、蒲郡市と岡崎市が共同で開催しています。年間約180日開催するうち、岡崎市が56日間の開催権を有しています。運営については、昭和33年よりすべてを蒲郡市が担当する直営であること踏まえ、平成16年度までは総売上の1%を、平成17年度からは他場レースの発売分を除く収益の約25%（開催日数按分）に算定方法を改定し、岡崎市に交付金を支払ってきました。この間、蒲郡市では人や場所を提供するだけでな

## 岡崎市への交付金

く、収益を確保するため懸命に経費節減などの経営努力を重ねてきたわけですが、18年度の通年ナイターレース導入により収益が大幅に伸びたことに伴い、交付金も18年度5.1億円、19年度5.9億円と急増してきました。このため、算定方法に関して改めて見直し交渉をした結果、20年度分は2億円を、21年度は5億円を交付し、22年度より岡崎市が開催権を返上すること

中日スポーツ杯争奪 5月12日(火)~17日(日)

## G I オールジャパン竹島特別 開設54周年記念競走



入場は無料です。開催中は、東アーケードにピアガーデン・飲食店舗などを設け、イベントを行っています。キッズルームも完備していますので、ご家族そろってお楽しみください。詳しくは、蒲郡競艇ホームページへ。